

半田市立半田病院改革プラン 平成22年度点検評価

半田病院の果たすべき役割

平成22年度
全体評価：及第点
進捗度80%

①地域の基幹病院として、救急医療・先進医療を含む、質の高い急性期医療の提供に努めます。

②医療安全の徹底を図り、安全で安心な医療を提供します。

評価：
要努力
進捗度70%

評価：
及第点
進捗度80%

- 人材育成（認定看護師、がん専門薬剤師）
- DPC機能評価係数Ⅱでの高評価
- 医療現場環境の向上、救命救急体制の整備、高度専門医療への投資等積極的な取り組み

- 薬剤師の病棟配置やピッキングマシンの導入などによる医療安全向上のための環境整備
- 「いのちの教育」の実施などのCSR活動
- 病院だよりも読みやすく充実している
- 指名制の研修、外部講師や接遇等研修の充実

- 救命救急センター病床のフル活用には至っていない
- 知多半島の基幹病院として心臓外科の休止は解決すべき
- がん診療に関する拠点病院の認定は県認定まで
- 看護師数の確保を

- 患者さんアンケートでの目標が未達成
- 医療安全に関する具体的取り組みのアピール不足
- 問題発生報告件数の減

「地域に愛され信頼される病院づくり」

③地域完結型医療を目指し、地域の医療機関、介護施設等との密接な連携を図るとともに、地域全体の医療の質向上に貢献します。

④病院経営の健全化に努め、安定・継続的に医療サービスを提供します。

評価：
要努力
進捗度70%

評価：
及第点
進捗度80%

- 地域の医療機関との紹介率と逆紹介率の向上
- 開業医との連携は良好
- 医療相談員の増強

- プランに掲げた数多くの改善項目に対し、現場にフィードバックしながら目標達成に向け努力している
- 使用薬剤・材料の統一化や材料管理の徹底、ジェネリック医薬品等の使用等による経費削減
- 目標を上回る純利益の計上
- オフバランス負債の解消に向けた取り組みの開始
- 経営状況の情報公開に向けた前向きな姿勢
- 研修医にとって魅力のある病院となっている

- 心臓血管外科医の確保に向けての明確なビジョンを
- 再編・ネットワーク化に向けた具体的取り組みの明示を
- 医療圏内の連携の強化を
- 病病連携の推進を

- 近隣市町の応分負担について継続した取り組みを